

日本円(米ドル、ユーロ、中国人民元)の実効為替レート算出方法

指標名	資料出所等	データの属性
<p>名目実効為替レート</p>	<p>(参考) 「2000/1月～」 ・為替レート 報告省令レート(日本銀行国際局、なおイスラエルはIMF・IFSベースの為替レート<月中平均>を使用) ・輸出ウエイト 日本：貿易統計(財務省) その他：IMF・DOTSベース</p> <p>「1970～1999年」 ・為替レート 東京三菱銀行対顧客為替相場売値・月中平均(台湾は第一勧業銀行対顧客為替相場売値・月中平均、中国はIMF・IFSベース<月中平均>の為替レートを使用) ・輸出ウエイト 日本：貿易統計(財務省) その他：IMF・DOTSベース</p>	<p>「算出方法」 日本(米国、ユーロ、中国)から当該国・地域に対する輸出額(2000年時点)の全輸出額(同)に占める比率が1%を超える国・地域という基準で対象国・地域と対象通貨を選定。</p> <p>貿易ウエイトについては、輸出額に占める対象国・地域のウエイトを使用。すなわち、日本(米国、ユーロ、中国)から各対象国・地域への輸出額<年間集計値>が対象国・地域全体への輸出額<同>に占める比率を当該年の輸出ウエイトとして使用。</p> <p>輸出ウエイトを各年ごとに更新して集計する連鎖指数方式を採用。連鎖指数方式の名目実効為替レートは、「当該年の輸出額ウエイトを用いて算出される、各年ごとの名目実効為替レート変化率の積」となるため、t年m月時点の名目実効為替レート($CI_{t,m}$)は、以下の式により算出。</p> $CI_{t,m} = I_{1974,1}^{1973} \times I_{1975,1}^{1974} \times I_{1976,1}^{1975} \times \dots \times I_{t,1}^{t-1} \times I_{t,m}^t$ <p>ただし、$I_{t,1}^{t-1}$ はt-1年の輸出額ウエイトを用いて計算されたt-1年1月からt年1月までの同レートの変化率、$I_{t,m}^t$ はt年の輸出額ウエイトを用い、t年1月からm月までの名目実効為替レートの変化率。</p> <p>なお、$I_{t,m}^t$ は以下の式により算出。</p> $I_{t,m}^t = \prod_j \left(\frac{e_{j,t,m}}{e_{j,t,1}} \right)^{w_{j,t}}$ <p>ただし$e_{j,t,m}$はt年m月におけるj国の対日本円(対米ドル、対ユーロ、対中国人民元)の名目為替レート、$w_{j,t}$はt年におけるj国に対する日本(米国、ユーロ、中国)の輸出ウエイト</p> <p>また、日本、米国、ユーロは1973/3月=100、中国については2000/1月=100として指数化。</p>

指標名	資料出所等	データの属性
名目実効為替レート		<p>「対象通貨」</p> <p>・2000/1月～</p> <p>日本：米ドル・ユーロ・新台幣ドル・韓国ウォン・中国人民元・香港ドル・シンガポールドル・英ポンド・マレーシアリング・メキシコペソ・タイバーツ・フィリピンペソ・オーストラリアドル・インドネシアルピア・カナダドルの15通貨（ユーロ圏12ヶ国を含む26ヶ国・地域）</p> <p>米国：カナダドル・ユーロ・メキシコペソ・日本円・英ポンド・韓国ウォン・シンガポールドル・中国人民元・ブラジルリアル・香港ドル・オーストラリアドル・マレーシアリング・スイスフラン・フィリピンペソの14通貨（ユーロ圏12ヶ国を含む25ヶ国・地域）</p> <p>ユーロ圏：英ポンド・米ドル・スイスフラン・スウェーデンクローネ・日本円・ポーランドズロチ・トルコリラ・デンマーククローネ・チェコルナ・ハンガリーフォリント・中国人民元・ロシアルーブル・香港ドル・ブラジルリアル・カナダドル・韓国ウォン・イスラエルシケル・ノルウェークローネ・シンガポールドル・メキシコペソ・オーストラリアドルの21通貨（なお、1999年については、ギリシャドラクマを含む22通貨へス）</p> <p>中国：米ドル・香港ドル・日本円・ユーロ・韓国ウォン・英ポンド・シンガポールドル・新台幣ドル・カナダドル・オーストラリアドル・インドネシアルピアの11通貨（ユーロ圏12ヶ国を含む22ヶ国・地域。なお、1994～1999年までのユーロ圏はギリシャを除く11ヶ国へス）</p> <p>（注1）日本、米国については、2000/1月で旧系列と接続。ユーロ圏については、1999/1月で旧ドイツ系列と接続</p> <p>・1970～1999年（ドイツ系列については1970～1998年）</p> <p>日本：米ドル・カナダドル・英ポンド・ドイツマルク・スイスフラン・フランスフラン・オランダギルダー・ベルギーフラン・デンマーククローネ・ノルウェークローネ・スウェーデンクローネ・オーストラリアドル・イタリアリラ・オーストリアシリング・香港ドル・マレーシアリング・シンガポールドル・スペインペセタ・タイバーツ・韓国ウォン・新台幣ドル・インドルピー・ポルトガルエスクード・インドネシアルピア・中国人民元の25通貨へス</p> <p>米国：日本円・カナダドル・英ポンド・ドイツマルク・スイスフラン・フランスフラン・オランダギルダー・ベルギーフラン・オーストラリアドル・イタリアリラ・香港ドル・マレーシアリング・シンガポールドル・スペインペセタ・タイバーツ・韓国ウォン・ポルトガルエスクード・スウェーデンクローネ・オーストリアシリング・デンマーククローネ・インドネシアルピア・メキシコペソ・中国人民元の23通貨へス</p> <p>ドイツ：日本円・米ドル・カナダドル・英ポンド・スイスフラン・フランスフラン・オランダギルダー・ベルギーフラン・デンマーククローネ・ノルウェークローネ・スウェーデンクローネ・オーストラリアドル・イタリアリラ・</p>

指標名	資料出所等	データの属性等
名目実効為替レート		<p>オーストリアリング・香港ドル・シンガポールドル・スイスフラン・タイバーツ・韓国ウォン・フィンランドマルカ・インドネシアルピア・マレーシアリングギット・ポルトガルエスクード・アイルランドポンド・インドルピーヤ・中国人民币元の26通貨ベース</p> <p>(注2) 70/1Q～86/4Qまでは中国を除くベース。 (注3) 日本については、70/1Q～79/4Qまでは台湾も除くベース。</p>
実質実効為替レート	<p>(参考) 物価指数 ・原則として、各国・地域公表統計、ないしはIMF・IFSベースのPPI、WPI<国内財ないしは国内財・輸出財ベース>を使用(これらが利用できない場合はCPIを使用。なお、中国については、中国国家统计局公表の工業品出荷価格指数前年同月比のデータから日本銀行が試算)。</p> <p>その他は名目実効為替レートと同じ。</p>	<p>「算出方法」 名目実効為替レートの算出に使用した各対象国・地域の対日本円(米ドル、1-0、中国人民币元)の名目為替レートに代えて、日本(米国、1-017、中国)の物価指数と各対象国・地域の物価指数との比を各対象国・地域の対日本円(米ドル、1-0、中国人民币元)との名目為替レートに乗じて実質化した実質為替レートをを用いて、名目実効為替レートと同様の算式により算出。</p> <p>なお、対象通貨は名目実効為替レートと同じ(脚注については、名目実効為替レートを参照)。</p>